

 京都光華女子大学**聴こえの障がいのある若者のダンスパフォーマンス
「サインダンス」スペシャルダンスショー開催**

京都光華女子大学（学長：一郷 正道）健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻では、医療・福祉現場において、各専門職と連携しチーム医療に応えることのできる、「ことば」「聞こえ」「食べること」の障がいを支援する言語聴覚士を養成しています。

この度、高校生を対象とした、本学オープンキャンパスにおいて、音楽の雰囲気や歌詞などの内容を踊りながら、手話（動作・表情）を用いて伝えるパフォーマンス「サインダンス」のダンスショーを開催いたします。

今回パフォーマーとして、関西一円で活躍中のサインダンスユニット「オイカゼ」をお迎えし、メンバーそれぞれの想いをオリジナル楽曲にのせ全身で表現する「耳だけでなく 目でも聴ける 新次元の音楽」を迫力のパフォーマンスで繰り広げます。

京都市では平成 28 年 3 月に「手話言語条例」が制定されるなど、手話への理解促進・普及が全国的にもすすめられています。「聞こえ」の障がいを抱える方々の支援を司る言語聴覚士にとって、手話は必要とされる言語能力とも言えます。本学では、おもいやりの心を持ち対象となる方々へ支援のできる言語聴覚士の養成に力を入れており、本学を目指す高校生に対して、まずは、手話を通じて聴覚障がいの方々と豊かなコミュニケーションに触れ、楽しんでいただく機会として、今回のダンスショーを開催いたします。

ダンスショー終了後には、本学卒業後、現場の第一線で言語聴覚士として活躍している卒業生によるトークショーも企画しております。

報道各社におかれましては、ご多忙の折かと存じますが、この本学独自の取り組みに対し、取材をご検討いただきますようお願い申し上げます。

記

『聴こえの障がいのある若者のダンスパフォーマンス&卒業生トークショー』

日 時：6 月 9 日（土）14：30～15：30

出 演：オイカゼ（サインダンスユニット）

場 所：本学 慈光館 6 階 太子堂

〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38

**オイカゼ**

画像左から TAaKA(聾者)、強力翔(聴者)、yossy(聾者)
『目で聴く音楽』にこだわり、皆が笑顔になるパフォーマンスを展開中。『目で見て楽しければオケケ』をモットーに様々なパフォーマンスに挑戦中

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：松浦

[TEL] 075-325-5221 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp

[URL] <http://www.koka.ac.jp/>